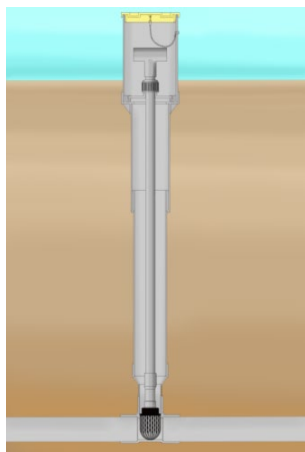


施 工 手 順

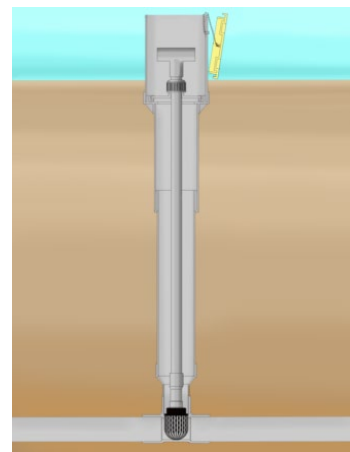


1》水閘設置<①>

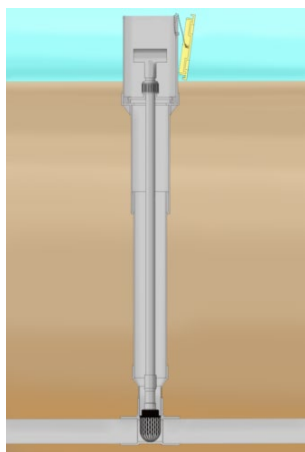
集水管(塩ビ管)に丸ゴム収納水閘を接続、現場据付をします。水閘との取付け接続管として必ず塩ビ管《無孔》2m以上を使用して下さい。

(PE管など接着剤が使用できない管を使用しますと漏水等により畦畔崩壊を起こす危険性があります。)

また埋め戻しを行う際は、各種仕様に基づき、水閘回りのつき固めは十分に行って下さい。



2》収納キャップを外します。<②>

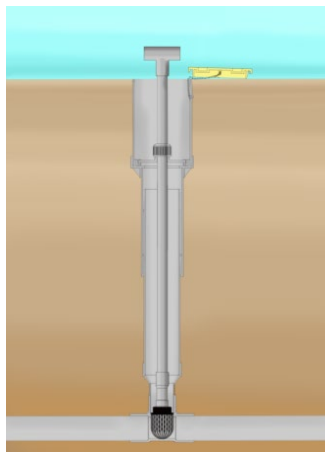


3》袋ナットを緩めます。

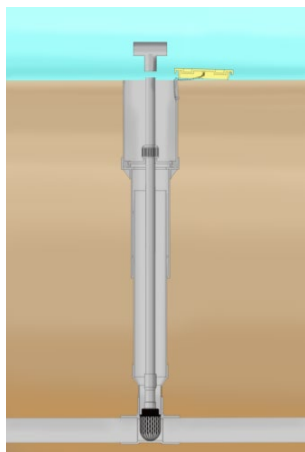
<③>

※必ず袋ナットが緩んでいることを確認してください。

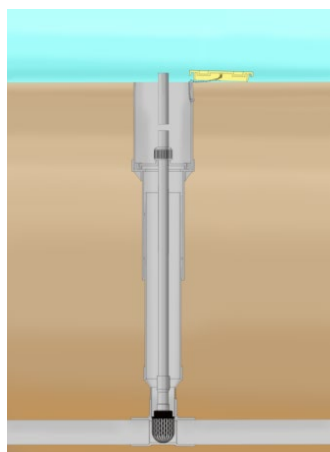
緩めずに調整を行うと、使用する際に、操作棒、固定版に支障をきたす場合があります。



4》収納BOXを所定の位置までスライドをさせ高さを調節します。<④>

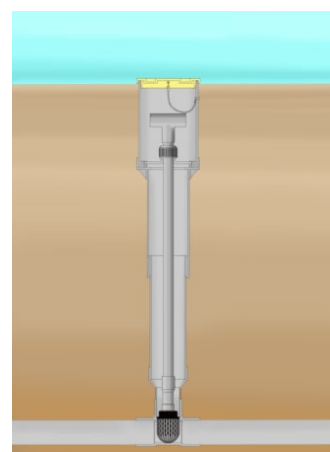


5》取手T字管を取り外します。<⑤>



6》止水栓操作棒を押込み、止水栓ゴムが水閘底部と接触していることを確認してから固定版より12cm(許容範囲+10mm)残るように操作棒を切断します。<⑥>

※規定の長さで切断しないと、止水排水性能に支障をきたす恐れがありますので、切りすぎ・切残しに十分注意して下さい。



7》取手T字管と操作棒とを**接着剤にて完全に接合します。<⑦>**この時袋ナット等に接着剤が付着しないように十分注意をしてください。

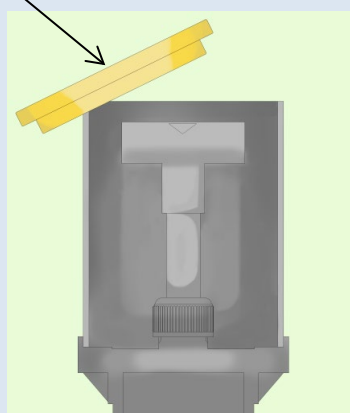
8》収納キャップを閉めて完成です。

使用方法

止水操作

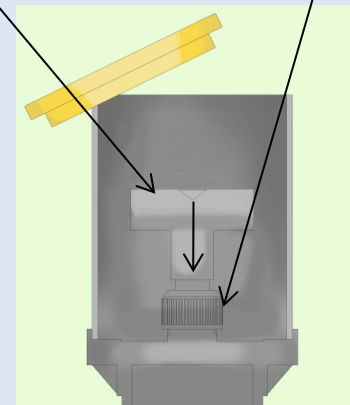


① 収納キャップをはずします。



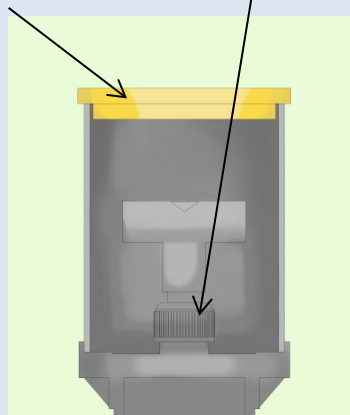
② フクロナットをゆるめます。(反時計回り)

③ 操作栓を下に押し下げます。



④ フクロナットを締めます。(時計回り)

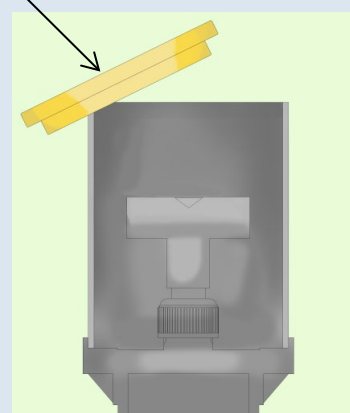
⑤ 収納キャップを閉じます。



排水操作

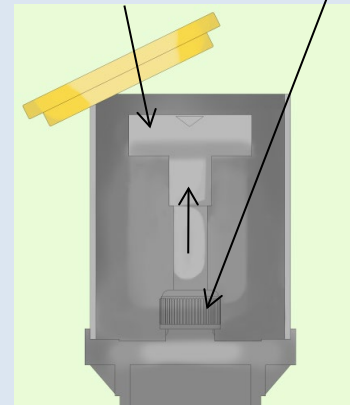


① 収納キャップをはずします。



② フクロナットをゆるめます。(反時計回り)

③ 操作栓を上引き上げます。



④ フクロナットを締めます。(時計回り)

⑤ 収納キャップを閉じます。

